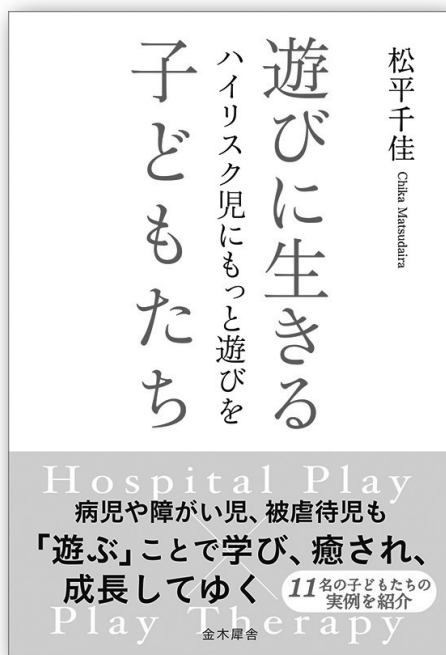


病児・障がい児・被虐待児にかかわる すべての大人、必読の書。



11名の子どもたちの実例を紹介

「さあ、遊ぼう！」

そう声を掛けると、四肢が動かせず呼吸器をつけた難病の子どもでも目を輝かせます。

病児や障がい児、被虐待児などのハイリスク児は、「遊びどころではない」と大人が決めつけてしまいがちですが、子どもたちは「遊ぶ」ことで世界とつながり、命を輝かせるのです。

遊びに生きる子どもたち

ハイリスク児にもっと遊びを

松平千佳 (まつだいら・ちか)

静岡県立大学短期大学部准教授、NPO 法人ホスピタル・プレイ協会理事長。

佛教学大学院社会学研究科博士課程後期満期退学 (社会学修士、1990)、専門は対人援助技術。ホスピタル・プレイの方法論・養成を専門分野として活動。2011年1月、英国 Hospital Play Staff Education Trust より、HPS に認定。主な著書に、『ホスピタル・プレイ入門』(建帛社、2010)、『実践 ホスピタル・プレイ』(創碧社、2012)がある。

病棟などでおもに働く「遊びの専門家」、ホスピタル・プレイ・スペシャリスト (HPS) の育成に取り組む第一人者・松平千佳の実践から、子どもの生きる喜び、成長について考えさせられる書。



FAX での
ご注文

079-229-3458

きんもくせいしゃ
金木犀舎

(TEL : 079-229-3457)

●取引取次：トーハン、日販、JRC

貴店名 (番線)	注文数(注文品)	日付	冊	遊びに生きる子どもたち ハイリスク児にもっと遊びを ■四六判・並製・176ページ 定価：本体1,600円+税 ■ISBN978-4-909095-04-6 C0037 発行：きんもくせいしゃ 金木犀舎 兵庫県姫路市西二階町120番地 西松屋きものビル6階 https://kinmokuseibooks.com
		ご担当		